

茨城県国際理解教育推進協議会
会長 川俣 勝慶 殿

ワールドキャラバン国際理解教育実施報告書

学校名 稲敷市立鳩崎小学校

担当教諭名 坂本 賢

「ワールドキャラバン」国際理解教育については、下記のとおり実施しましたので報告します。

記

| | |
|------------------------|---|
| 実施日時 | 平成23年12月2日(金) 10:30~13:00 |
| 対象学年と人数 | 5年 14人 6年 16人 |
| 派遣講師名と出身国 | ・マスケート・キャスマイー・セイエド・エブラヒム(イラン) ・田中 アルバ(ニカラグア) |
| 活動の内容 | 1 ねらい 外国の文化、生活様式、考え方を知りその違いに理解を深める。 2 活動内容 ・講師のお話 自国の言葉であいさつ 自国の話(衣・食・住、学校等) ゲームやダンス 質問 ・ふれあい給食 |
| 今回実施されたワールドキャラバンについて評価 | 子ども達も楽しく、外国のことを学ぶことができ、大変良かったと思います。 |
| 生徒・保護者等参加者の感想 | ・イランやニカラグアの生活の様子について、いろいろ分かりやすく教えていただきました。日本との違いに驚きました。 ・イランの学校や生活について、分かりやすく教えてくださったので、とても勉強になりました。あまり知らなかったイランの国についてとてもよく分かりました。 ・ニカラグアのお話で、心を開く、物を大切にすることが特に心に残りました。大切なことを教えていただきました。 ・ゲームやダンスがとてもおもしろく、楽しかったです。またやってみたいと思いました。 |
| 先生の感想 | 本校で「ワールドキャラバン」を実施するのは3回目になります。今回初めての5年生、2回目の6年生ともに、楽しみにしていました。いろいろな準備をして、母国のことを伝えようと熱心にお話くださる講師の方のおかげで、子ども達は楽しみながら、世界にはたくさんの国があり、それぞれの国の文化があるということを知ることができました。 私は昨年度に引き続き、2回目の参観をさせていただきましたが、自分でも講師の方のお話が楽しく、興味深く聞かせていただきました。 今後もこのような有意義な時間が持てるように、国際理解教育を進めていきたいと思っております。 |

